市職員がアンケート用紙への記入を呼びかけるようす

丹波市政に点数を付けると何点？
「市民満足度調査」を実施しました

5月18日（土）から25日（土）にかけて、市政に対する市民の満足度を計る「市民満足度調査」が実施されました。

商業施設や公共施設など、計16カ所で調査を実施。市の若手職員が、道路整備やごみ処理、生涯学習に関することなど、分野別に分かれた6種類の用紙を無作為に選び、市民に記入を呼びかけました。

受賞を喜ぶ山名純吾社長（写真右）と社員の田中正道さん（写真左）

山名酒造に「環境にやさしい事業者賞」

山名酒造㈱（市島町上田）が、生活者の視点から優れた環境保全活動を展開する事業者に贈られる「県環境にやさしい事業者賞」を受賞しました。

有機農業の普及促進や自然農法にこだわった酒造り、また、幻の酒米とも呼ばれる「野条穂」を十数年前に復活させ、復刻醸造を果たすなど、環境に配慮した製品づくりが評価されました。

同社社長 山名純吾さん（53）は、「これからも自然に回帰した製品づくりに励みたい」と受賞の喜びを話しました。

これぞ珍百景！山南庁舎の傘立てで子育て
キセキレイが元気に巣立ちました

6月初旬に、市役所山南庁舎にある傘立てで育ったキセキレイの赤ちゃん4匹が無事成長し、大空へ羽ばたいて行きました。

5月中旬に、職員が傘立てにある鳥の巣を発見。間もなく親鳥が卵を温めはじめました。以来、山南庁舎では、「親鳥が子育てをしています」と記した張り紙が掲示され、巣立ちまでの期間、みんなに温かく見守られてきました。

傘の柄をぬうようにしてつくった鳥の巣で卵を温める親鳥

お手製タオルで健康長寿を祈願

丹波市老人クラブ連合会のみなさんが、市内に元気なお年寄りを増やそうと「健康長寿タオル」1,200枚を 製作しました。

「健康長寿」の文字は、同会長の矢田貝勲さん（78）の自筆で、配色には「長寿」・「健康」をあらわす藤色を使うなど、こだわりたっぷりのタオルです。

同会長は、「市がめざす健康長寿日本一に向けて少しでも貢献できれば」と話していました。

健康長寿タオルの完成を祝う丹波市老人連合会会員のみなさん。
タオルは、イベントなどで会員に配布される予定です

初体験の鹿肉料理のでき栄えに満足なようすの参加者

プロが手ほどき　鹿肉料理に挑戦

家庭でできる簡単でおいしい「鹿肉料理」を体験してもらおうと、丹波市婦人共励会が、6月5日（水）、青少年ホームで、料理教室を開きました。

参加した13人は、鹿肉レストランのオーナーシェフ 鴻谷（こうだに）佳彦さん（35）の手ほどきを受けながら、「根菜と鹿すじ肉のトマトスープ」や「鹿肉ロースの梅ソース添え」など、それぞれの部位の特徴を生かした料理づくりを楽しみました。

参加者からは、「なじみのない食材だったけれど、簡単につくれておいしい」などの感想が聞かれました。

ずらりと並んだ屋台を思い思いにめぐって楽しむ参加者

「縁日の雰囲気楽しんで」

障害のある人たちに縁日の雰囲気を楽しんでもらう「愛の縁日」が6月6日（木）に、丹波年輪の里で催されました。

露天商でつくる県神農商業協同組合氷上支部と同北播支部が主催し、今年で18回目。

市内の障害者福祉施設の通所・入所者など、約290人が訪れ、無償配布された券を片手にボールすくいや屋台での食べ歩きを楽しみました。

同組合事務局長の岡本久さんは、「喜んでくれる姿がうれしくて毎年開催している。縁日の雰囲気を存分に楽しんでほしい」と話していました。

氷上西高校体育祭
防災リレーでつなぐ安全・安心

応急手当や初期消火の知識を学ぼうと、6月8日（土）に開催された氷上西高校体育祭で、防災リレーが行われました。

氷上西高や青垣中の生徒など、5チームが参加し、消火器で的をねらったり、担架で仲間を運んだりしながら、各チームが1位をめざして迅速な動きを披露しました。

三角巾による応急措置をして素早く搬送する氷上西高の生徒

丹波市出身のソプラノ歌手
足立さつきさんが小学校で音楽指導

丹波市出身のソプラノ歌手、足立さつきさん（52）が、大路小学校（春日町下三井庄）で、音楽の特別授業を行いました。

足立さんは、「山でヤッホーと叫ぶように、歌声と気持ちを一緒に届けるつもりで歌うことが大切」と指導。子どもたちは、「ヤッホー、ヤッホー」と掛け声をかけながら、自分たちの声が響き渡るのを確認していました。また、課題曲では、「花が咲くように滑らかに歌いましょう」とアドバイスを受け、子どもたちは、真剣な表情で、丁寧に歌い上げていました。